

特別企画：高知県に集積する産業分析

紙製品・漁業・林業に関する業種が集積 ～スーパーストアや建設関連業種も上位に～

はじめに

地域で発展する産業は、地域が歩んできた歴史や気候、地理的条件に影響されるが、高知県では、どのような業種の企業が多く存在しているのだろうか。

帝国データバンク高松支店では、企業データベース「COSMOS2」（全国で約 147 万社を収録）から高知県に本社が所在する企業を抽出し、全国と比較して特徴的な産業を分析した。

なお、今回は、特徴的な業種を示す指標として、「全国」の構成比を基準とする「特化係数」を使用した。

「特化係数」とは、地域の「特定の業種」が全国比でどれだけ特化しているかを見る係数である。今回は、ある業種の企業数が全業種の企業数に占める割合（以下：構成比）について、「全国」の構成比（「全国」の「業種 A」の企業数÷「全国」の「全業種」の企業数）を 1 として、「高知県」の構成比（「高知県」の「業種 A」の企業数÷「高知県」の「全業種」の企業数）を表したものを使用した。「特化係数」は、1 より大きければ、その業種の構成比が「全国」より高く、小さければその業種の構成比が「全国」より低いことを示している。

（計算式）X県の構成比÷全国の構成比

	構成比(%)		特化係数	結果
	X県	全国		
業種A	20.00	10.00	2.00	全国より構成比が高い
業種B	10.00	10.00	1.00	全国と構成比が同じ
業種C	5.00	10.00	0.50	全国より構成比が低い

調査結果（要旨）

1. 高知県で最も特徴的だった業種は「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」（特化係数 19.82）だった。「スーパーストア業」（同 6.74）、「カツオ漁等一般海面漁業」（同 5.32）、「マダイ、ハマチ等海面養殖業」（同 4.15）、「製材業」（同 3.94）が上位となった（協同組合、福祉団体を除く）。
2. 「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」の総売上高は 2 年連続で減少。総従業員数（正社員のみ、役員・パートを除く）は 2 年連続で増加。
3. 「カツオ漁等一般海面漁業」の 2016 年の総売上高、総従業員数は増加。
4. 「マダイ・ハマチ等海面養殖業」の総売上高は 2 年連続で増加、2016 年の総従業員数は減少。
5. 「製材業」の 2016 年の総売上高は増加、総従業員数は減少。

1. 高知県に集積している業種

高知県の特徴的な企業をみると、江戸時代以前から歴史のある製紙業、漁業、林業に関する業種が上位となった。

特化係数が最も高かったのは、平安時代には和紙を製造していた記録が残る「土佐和紙」を起源とする「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」だった。カツオの一本釣りでも有名で江戸時代以前から盛んであった「カツオ等一般海面漁業」も上位だった。また、マダイやマグロ、ブリなどの養殖が盛んなことから「マダイ、マグロ等海面養殖業」の上位となった。江戸時代に土佐藩の財政を支えた林業に関連する「製材業」や「植林等林業サービス業」も上位となっていた。

それ以外の業種では、「スーパーストア業」が上位となっており、小規模な地場スーパーが多く営業を行っていることがわかった。「生コンクリート製造業」「セメント卸売業」「建設機械、鉱山機械製造業」など建設業に関連する業種も上位となった。

■ 高知県の特徴的な業種(特化係数上位20業種)

順位	業種	特化係数	高知県企業の高知県の全企業数に占める割合(%)	全国に有る企業の全国の全企業数に占める割合(%)
1	ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業	19.82	0.24	0.01
2	スーパーストア業	6.74	0.40	0.06
3	カツオ漁等一般海面漁業	5.32	0.30	0.06
4	農林水産業協同組合	4.63	0.62	0.13
5	社会保険、社会福祉団体(ボランティア支援団体等)	4.20	0.49	0.12
6	マダイ、ハマチ等海面養殖業	4.15	0.20	0.05
7	製材業	3.94	0.59	0.15
8	植林等林業サービス業	3.92	0.17	0.04
9	事業協同組合(各種業界団体等)	3.71	1.19	0.32
10	太陽光発電所等電気業	3.70	0.33	0.09
11	生コンクリート製造業	3.53	0.48	0.14
12	建設機械・鉱山機械製造業	3.46	0.16	0.05
13	セメント卸売業	3.23	0.15	0.05
14	ビニールハウス等施設園芸農業	3.15	0.29	0.09
15	病院	3.13	1.18	0.38
16	バス会社等一般乗用旅客自動車運送業	2.94	0.68	0.23
17	ホームセンター等金物・荒物小売業	2.76	0.27	0.10
18	柑橘類等果樹作農業	2.70	0.11	0.04
19	経済団体	2.45	0.79	0.32
20	木船・舟艇製造・修理業	2.45	0.06	0.03

2. 「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」

高知県は、平安時代に「紙をつくる国」の一つとして記録されているなど和紙の製造に関して長い歴史を有している。江戸時代には「土佐七色紙」と呼ばれる7色の紙を発明するなど、和紙の製造が盛んだった。その技術を活かしてティッシュペーパーなど家庭紙や衛生用品材料原紙などのメーカーが生まれた。

高知県に本社が所在する「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」は20社余りあり、2016年の総売上高は145億3600万円であった。2015年に比べて1.93%減少しており、安価な海外製品との競合の影響から2年連続で減少した。

総従業員数（正社員のみ、役員・パートを除く：以下同じ）は592人で、2015年に比べ5名（0.85%）増となり、2年連続で微増となった。

■ 「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」 総売上高・総従業員数（高知県）

	総売上高(百万円)	増減率(%)	総従業員数(人)	増減率(%)
2014年	15,453		586	
2015年	14,822	▲ 4.08	587	0.17
2016年	14,536	▲ 1.93	592	0.85

※総売上高の2014年は対象企業の2014年1月期から2014年12月期の業績を合計したもの。2015年（2015年1月期～2015年12月期）、（2016年1月期～2016年12月期）も同じ。以下の総売上高も同じ

高知県の「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」の売上高上位5社は以下のとおり。

■ 「ティッシュペーパー等家庭紙、衛生用品材料原紙製造業」 売上高上位5社（高知県）

順位	社名	所在地
1	河野製紙 株式会社	高知県高知市
2	伊野紙 株式会社	高知県土佐市
3	池田紙業 株式会社	高知県吾川郡
4	ハヤシ商事 株式会社	高知県土佐市
5	和光製紙 株式会社	高知県吾川郡

3. 「カツオ漁等一般海面漁業」

高知県は、カツオの一本釣りが有名で、マグロの遠洋漁業も行われている。

高知県に本社が所在する「カツオ漁等一般海面漁業」に従事する企業は30社近くあり、2016年の総売上高は89億1900万円であった。2015年に比べて11.11%増加しており、2015年に売り上げを減少させたマグロ漁業者の大幅増収もあって全体では10%以上の増収となった。

総従業員数は344人で、2015年に比べ10名（2.99%）増加した。

■「カツオ漁等一般海面漁業」総売上高・総従業員数(高知県)

	総売上高(百万円)	増減率(%)	総従業員数(人)	増減率(%)
2014年	8,467		334	
2015年	8,027	▲ 5.20	334	0.00
2016年	8,919	11.11	344	2.99

高知県の「カツオ漁等一般海面漁業」の売上高上位5社は以下のとおり。

■「カツオ漁等一般海面漁業」売上高上位5社(高知県)

順位	社名	所在地
1	株式会社 馬詰造船所	高知県須崎市
2	株式会社 合栄丸	高知県室戸市
3	株式会社 太和	高知県土佐市
4	株式会社 土佐洋	高知県須崎市
5	有限会社 松下新生丸漁業	高知県土佐清水市

4. 「マダイ、ハマチ等海面養殖業」

高知の海面養殖業は1955年(昭和30年)に野見湾でハマチの養殖を開始したのが始まりで、1970年代からマダイの養殖が開始された。

高知県に本店が所在する「マダイ、ハマチ等海面養殖業」を営む企業は20社近くあり、2016年の売上高は112億2800万円であった。2015年に比べ1.91%増となり、養殖魚の生産量増加に加え魚価が上昇したこともあって2年連続で増加した。

総従業員数は123人で、2015年に比べ2名(1.60%)減となった。

■「マダイ、ハマチ等海面養殖業」総売上高・総従業員数(高知県)

	総売上高(百万円)	増減率(%)	総従業員数(人)	増減率(%)
2014年	8,856		123	
2015年	11,018	24.41	125	1.63
2016年	11,228	1.91	123	▲ 1.60

高知県の「マダイ、ハマチ等海面養殖業」の売上高上位5社は以下のとおり

■「マダイ、ハマチ等海面養殖業」売上高上位5社(高知県)

順位	社名	所在地
1	貝崎産業 有限会社	高知県宿毛市
2	道水中谷水産 株式会社	高知県幡多郡
3	有限会社 松沢水産	高知県宿毛市
4	株式会社 宮本水産	高知県宿毛市
5	株式会社 濱兆	高知県宿毛市

5. 「製材業」

高知県は、面積に占める森林の割合が日本で最も高く、江戸時代以前から林業が盛んであり、木材を加工する業者も多く生まれた。

高知県に本社が所在する「製材業」を営む企業は 70 社余りあり、2016 年の総売上高は 117 億 9800 万円であった。木材価格の上昇などにより 2015 年に比べて 3.34%増加した。

総従業員数は 506 人で、2015 年に比べ 9 人（1.75%）減少した。

■ 「製材業」 総売上高・総従業員数（高知県）

	総売上高(百万円)	増減率(%)	総従業員数(人)	増減率(%)
2014年	11,772		507	
2015年	11,417	▲ 3.02	515	1.58
2016年	11,798	3.34	506	▲ 1.75

高知県の製材業者の売上高上位 5 社は以下のとおり。

■ 「製材業」 売上高上位5社（高知県）

順位	社名	所在地
1	高知おおとよ製材 株式会社	高知県長岡郡
2	市川木材 株式会社	高知県須崎市
3	松浦木材 株式会社	高知県須崎市
4	株式会社 中成	高知県長岡郡
5	株式会社 丸富木材	高知県須崎市

（内容に関する問い合わせ先）

（株）帝国データバンク 高松支店 担当：伊藤

TEL:087-851-1571 FAX:087-851-3837

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。